

地域見守り情報



個人情報をお教えないと年金が打ち切られる！？

公的機関を名乗って個人情報を聞き出そうとする事例があとを絶ちません。最近、「年金の打ち切り」まで持ち出す荒唐無稽で悪質な手口も見られるので、注意が必要です。

【県内事例①】

若い男性から電話があったが、内容がよく分からないのでこちらから電話を切った。すると、再度電話がかかってきて「そういう態度なら、県は年金を打ち切る。法律が改正されて罰金を取るようになったので、300万円支払ってもらう」と言われた。

(80代女性)

【県内事例②】

市役所職員を名乗る男性から電話があり「警察から依頼されて電話している。一人暮らしですか」と尋ねられた。不審なので答えないと「答えないと15日の年金を受け取れなくなる」と言われた。

(80代女性)

アドバイス

1. 県や市町村、警察など公的機関の職員が、家族構成などについて電話で問い合わせたり、年金の打ち切りを告げることはありません。このような電話は相手にせず、すぐに切りましょう。
2. 様々な口実で個人情報を尋ねられても、決して教えてはいけません。また、金銭を要求されても、決して支払ってはいけません。
3. 不審に感じたときは、すぐに警察（全国共通短縮ダイヤル#9110）や消費生活センターにご相談ください。



©KANAGAWA2013